



令和6年11月6日
独立行政法人福祉医療機構 (WAM)
NPO リソースセンター長 小安 俊彦
NPO 振興課長 塚本 聡
(電話) 03-3438-9942
(FAX) 03-3438-0218

令和6年度WAM助成シンポジウム開催のお知らせ

独立行政法人福祉医療機構では、民間福祉活動に関心のある方等を対象としたWAM助成シンポジウムを開催いたします。詳細はホームページに掲載しています。

地域社会から選ばれる存在となるために ～「覚悟」と「哲学」を持った活動を～

新型コロナウイルス感染症は終息の兆しを見せていますが、数年にわたるコロナ禍による社会変化は複雑さを増し、社会の見通しは非常に不透明なものになるのではないかと考えられます。

コロナ禍は人々の健康や日常生活に大きな影響を及ぼしましたが、一方でオンライン等による非対面での人とのつながりが身近なものとなったことにより、行き場を見出した人々が数多く存在したことなども事実であり、全ての物事をコロナ禍前に戻すことが必ずしも良いわけではないように考えます。

また、生活環境等による格差の拡大が一層進むなど深刻な問題も顕在化しています。

様々な課題を抱える中ではありますが、誰一人取り残すことのない「地域共生社会」や「SDGs」が地域に根差したものとなるよう、その実現が求められる段階において、民間福祉活動を行う団体は、いかにして地域社会から選ばれる存在となり持続的、継続的に地域社会のパートナーとなるかが重要となります。

本シンポジウムは、「地域社会から選ばれる存在となるために」をテーマに、これからの民間福祉活動を担う団体の在り方を考えると共に、WAM助成の役割、WAM助成を活用し事業活動の幅を拡げ成果をあげた団体の取り組み内容やWAM助成の活用により生じた効果などについて、より多くの方に知っていただき成果普及を行う機会とすることを目的として開催いたします。

- 主 催：独立行政法人福祉医療機構
- 後 援：厚生労働省
- 配信期間：令和6年12月2日（月）～令和7年1月31日（金）
- 方 法：期間限定オンライン配信
- 対 象 者：どなたでもご参加いただけます。
- 参 加 費：無料（要申込み）
- 内 容：

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 主催者挨拶 | |
| 2 | 事務局説明 | WAM助成の概要 |
| 3 | 活動成果報告① | NPO法人はんもつく（大阪府箕面市）
代表理事 福井 聖子 氏 |
| 4 | 活動成果報告② | 特定非営利活動法人タダカヨ（東京都大田区）
理事長 佐藤 拓史 氏 |
| 5 | 登壇者意見交換 | 【進 行】恵泉女学園大学 学長 大日向 雅美 氏
【登壇者】WAM助成事務局 福井 聖子 氏 佐藤 拓史 氏 |
| 6 | 基調講演・総括 | 恵泉女学園大学
学長 大日向 雅美 氏 |

- 詳細及び参加申込み：以下のホームページをご覧ください。

https://www.wam.go.jp/hp/r6_wam_josei_symposium/（令和6年度WAM助成シンポジウム開催案内）